

○岐南町財政力指数等一覧

単位：千円、％（財政力指数を除く）

区 分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
基準財政需要額	3,493,503	3,627,177	3,669,755	3,711,176	3,815,819	3,837,518	4,037,413	4,210,467	4,395,905	4,557,607
基準財政収入額	3,277,327	3,393,423	3,469,737	3,546,399	3,663,072	3,644,136	3,836,416	3,756,534	3,910,369	4,032,756
標準財政規模	4,810,388	4,905,691	4,896,401	4,928,929	5,080,696	5,127,273	5,308,001	5,716,024	5,595,075	5,713,787
財政力指数	0.927	0.933	0.940	0.946	0.954	0.955	0.953	0.931	0.911	0.889
実質収支比率	8.2	12.3	7.1	9.2	5.0	7.0	9.1	15.4	11.8	11.0
公債費負担比率	7.0	6.3	6.9	7.5	7.7	7.4	7.3	7.4	7.2	7.4
実質公債費比率	4.7	4.0	3.7	3.7	4.0	4.1	4.5	5.6	6.9	7.7
経常収支比率	86.4	81.4	89.1	89.2	91.0	89.5	90.4	85.6	91.0	92.0
自主財源比率	66.4	60.4	64.1	60.2	66.1	64.0	46.7	52.9	59.3	58.6
積立金現在高	4,200,549	3,946,985	3,936,679	3,246,891	3,194,884	2,769,404	2,365,645	2,549,452	2,526,304	2,405,431
地方債現在高	3,878,082	4,431,239	4,572,630	5,400,926	5,297,025	5,144,460	5,137,552	5,140,693	4,833,664	4,451,908
町税収入額	3,834,223	3,856,630	3,891,353	3,993,262	4,003,358	4,092,695	4,114,433	4,060,520	4,209,879	4,296,484
地方交付税収入額	279,962	299,682	260,356	207,585	188,469	265,297	239,446	497,661	543,339	573,350
経常一般財源	4,516,163	4,754,569	4,698,551	4,817,741	4,844,896	5,008,385	5,102,868	5,454,955	5,658,582	5,811,343

「標準財政規模」

通常の行政活動を行う上で必要な一般財源の総額で、標準税収入額に普通交付税を加えた額（平成20年度より臨時財政対策債発行可能額も加えた額）

「実質収支」

歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した決算額

「実質収支比率」

標準財政規模に対する実質収支額の割合

「公債費比率・起債制限比率」※平成18年度から新たな指標である実質公債費比率が導入されたため削除

「実質公債費比率」

平成18年度から導入された指標

公債費や公営企業債に対する繰出金など公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当された一般財源の標準財政（下記算定後）に対する割合

実質公債費比率＝ $\frac{[(A+B)-(C+D)]}{(E+F-D)} \times 100$

A：元利償還金（公営企業分、繰上償還分を除く）

B：元利償還金に準ずるもの（「準元利償還金」）

・公営企業債の元利償還金に対する一般会計繰出金

・一部事務組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金・補助金

・その他公債費に準ずるもの

C：元利償還金・準元利償還金に充てられた特定財源

D：元利償還、準元利償還金に要する経費として普通交付税の算定に用いる基準財政需要額に算入された額

E：標準財政規模

F：臨時財政対策債発行可能額（平成20年度よりEに加算されるため除く）

「自主財源」

自主的に収入しうる財源（地方税、分担金及び負担金、使用料、手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入）

「自主財源比率」

歳入総額に占める自主財源の割合